



学校だより

平成29年10月27日

横浜市立高田中学校

11月号(第28-09号) TEL: 591-4183 校長 福田 之男

学校保健委員会

9月27日(水)、本校図書室で学校保健委員会が開催されました。学校保健委員会には、保健委員、生徒会本部役員、各専門委員会委員長、学級委員、保護者代表、学校薬剤師の先生、薬剤師の実習生、教育実習生、本校の教職員と多くの方が出席しました。

今年度のテーマは「睡眠と朝ごはんについて～学校生活を充実させるために～」とし、最初に、保健委員の生徒たちから、クイズ形式でアンケートの結果と調べたことを発表しました。発表の後には、教育実習生の山田先生から「中学生時代ががんばったことと生活習慣について気がつけたこと」、その後薬剤師の実習生に専門的なお話をしていただきました。

アンケートの結果から①睡眠不足の生徒が多いこと②睡眠不足の原因として、スマホ・携帯の問題③朝食の内容の問題があげられ、保健委員と生徒会本部が中心となり解決策を付箋に書きながら考えていき、最後に各グループの話し合った内容を発表しました。いろいろな意見が出され、保護者の方の協力が必要なこともわかりました。

睡眠不足や朝食を食べないことが学校生活に大きな影響を与えることを知ることができ、充実した会となりました。

保健委員長のことば 3年1組 白井 拓郎さん

私たち保健委員会は全校生徒が健康で安心、安全に生活できるように考え、日々活動をしています。今回の学校保健委員会では、短い期間の放課後だけを使って準備をしたので大変でした。しおり作り、パソコンを使っての発表資料作り、発表原稿作り、リハーサルとなかなか本番までの目処がつかず不安でした。しかし、委員会メンバーで協力し、本番もみんながしっかり発表できました。今回の学校保健委員会が成功したのも、関わった全ての方のおかげだと感



謝しています。この内容を高田祭でも発表し、ひとりでも多くの方が睡眠をしっかりとりバランスの良い朝ごはんを食べて登校し、充実した学校生活を送ってくれたら幸いです。私は保健委員会の委員長をやらせていただいて、とても貴重な経験となりました。

生徒会本部役員・学級専門委員認証式

10月3日（火）に実施された生徒会本部役員選挙で選出された生徒会長、副会長、書記、会計の7名の認証式が10日（火）に行われました。また、各学級で選出された29年度後期の学級・専門委員の認証式も行われました。3日の立会演説会では、立候補した生徒たちはとても真剣に高田中学校をより良い学校にするために、様々なアイデアを全校生徒に訴えていました。立会演説会では、質疑応答も行われ、全校生徒も真剣に生徒会のリーダーを選んでいると感じました。



10日の認証式では、最初に学級・専門委員の認証が行われ、その後、選挙管理委員会の運営で生徒会本部役員の認証と、前任の生徒会本部役員から退任の挨拶があり、最後に新生徒会長より話がありました。

3年生は3年後には実際の選挙権を得られます。生徒たちは、この生徒会本部役員選挙をとおして、実際の選挙の仕組みや意義を体験的に学習しています。投票についても、区の選挙管理委員会より、実際の選挙で使用される投票箱と記載台を借りて、より実際の選挙に近い状況で行われました。この生徒会本部役員選挙を通して、将来の有権者として選挙を身近に感じる事ができたと思います。

前生徒会副会長のことば 3年3組 藤中 海人さん 抜粋

新生徒会本部役員の皆さん、今日から皆さんがこの高田中学校を支える存在となります。そんな皆さんに僕からは一つだけ伝えておきたいと思います。たくさん失敗してください。完璧な人などいないので時に上手くいかない時があると思います。そんな時、ただ落ち込むのではなく、どうして失敗したのか、次にどうしていけば同じ失敗を繰り返さないのかを考えることが一番大切なことだと思います。一人ひとり目標をもち、より明るい高田中学校をめざしてがんばってください。

新生徒会長のことば 2年3組 清水 彰英さん 抜粋

本校をさらに活気ある楽しく過ごせる場所にしていくことを再確認すると同時に、重大な責任を胸に刻み、私達7名が中心となって、公約したことを実行していきたいです。あいさつ運動の活発化、意見ボックスの見直し、本部企画の改善など実現に向かって一つずつ取り組みたいと考えています。

ここで、新本部が皆さんにお約束することが三つあります。一つ、本部内で

の原稿などの提出物は必ず期限内に提出すること。一つ、厳粛な雰囲気で行う行事、楽しむ行事などにおいて、めざすポイントを明確にし、成功に導く努力をすること。一つ、本部役員としての自覚と責任をもって行動すること。これらを守りながら、新本部役員7名の思う理想へ近づいていけたらと考えています。どうぞ、よろしくをお願いします。

高田祭 合唱の部

10月17日(火)に都筑公会堂で高田祭・合唱の部(合唱コンクール)が実施されました。9月初旬から各クラスで本格的な合唱の練習が始まりましたが、この日の発表では、どのクラスも自分たちの努力の成果を十分に発揮できていたと思います。一年生は、元気に大きな声で歌っていました。二年生は、去年の経験を生かし声量だけではなく、表現も工夫し、昨年と比較すると大きく成長したことを感じられる発表でした。三年生は、最高学年として、課題曲では迫力のある合唱を発表し、特に学年全体の発表では聞いている人たちを感動させていました。各クラスの発表も、甲乙付けがたくどのクラスが金賞でも不思議はないと感じました。高田中の合唱への取組は、賞を取ることが目的ではなく、生徒一人ひとりが、自分に任された役割をしっかりと果たすことにより、大きな声になり、美しいハーモニーがつけられるということを体験的に学び、一人ひとりが共通の目標に向かって協力することの大切さを学ぶ機会とすることを目的としています。この合唱コンクールで学んだことを今後の学校生活に生かしてくれることを期待しています。



合唱コンクール結果

1年 金賞 1年3組 課題曲:夢の世界を 自由曲:カリブ夢の旅
2年 金賞 2年2組 課題曲:Tomorrow 自由曲:あなたへ
3年 金賞 3年2組 課題曲:大地讃頌 自由曲:虹

合唱コンクール実行委員会委員長のことば 3年3組 片岡 歩夏さん

夏休み前から練習していた合唱コンクールもとうとう終わってしまいました。本番はどのクラスも練習の成果を最大限に出せた素晴らしい合唱だったと思います。今回の合唱コンクールで得たものをそのままにするのではなく、一・二年生は今回良かったことをさらにレベルを上げ、改善すべきことはしっかりと改善し、さらに良い合唱コンクールにしてください。三年生は、このコンク

ールで深まった絆でみんなで大変な受験も乗り越えていきましょう。最後に改めて、当日も当日までもたくさん協力していただき、本当にありがとうございました。

高田祭 文化の部

10月19日(金)に本校体育館で第22回高田祭(文化の部)が開催されました。今年度の高田祭のスローガンは「個性×団結＝達成感 ～みんな輝け 高中生～」というものでした。このスローガンに違ふことなく、合唱の部では、各学級の個性が、文化の部では、部活動、委員会、教科、有志の皆さんの個性が発揮されていました。文化の部の発表のトップは1年3組橋本伊吹さんのバイオリンの演奏でした。素晴らしいバイオリンの演奏と共に落ち着いた雰囲気の中で文化の部が始まりました。国際平和スピーチ、英語スピーチ、5・6・7組のトーンチャイムの演奏と続き、生徒の日頃の学習の成果が発揮されていました。保健委員会の発表もありましたが、学校保健委員会の取組を生かし、聞いている人にわかりやすい発表でした。有志団体もダンスやコントの発表があり、それぞれが自分たちの個性をいかんなく発揮していました。ステージ発表の最後を飾ったのは、吹奏楽部でした。様々な楽しい曲が演奏され、3年の先生方のパフォーマンスもあり、大いに盛り上がりました。

展示発表では、多目的ホール、7組教室、被服室、調理室、調理室前の廊下などに、社会科、美術科、美術部、パソコン部、保健委員会、高田の時間で作成した本の紹介カードなどが発表されて大変充実した展示発表でした。

今年度も会場での鑑賞態度は、場の雰囲気に合わせ、静かに鑑賞するべき時は静粛に、盛り上がる時は大いに盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。

高田祭実行委員長のことば 3年2組 芹田 皓之さん

高田祭、二日間ありがとうございました。皆様のご協力でもっとよい高田祭を作り上げることができました。合唱の部では、各クラスが団結し、一年生は元気な歌声を、二年生は昨年から大きく成長した歌声を、三年生は思いが強くこもった歌声を都筑公会堂に響かせていました。文化の部では、各参加団体・個人が、個性あふれる発表をしてくださいました。また、三年生が先頭になり全体を盛り上げてくれたおかげで、会場が一体となり、スローガン通りにみんなが輝く高田祭となりました。高田祭を通して、きずいた団結力を生かして、一年生はよりクラスでまとまり、二年生は高田中学校の顔にふさわしい学年に



なれるように、三年生は残り4ヶ月が充実したものにできるようにしましょう。

横浜市立中学校・義務教育学校個別支援学級 合同体育祭

練習の成果を出し切り、大健闘！！

持久走で和波さんが三連覇！！吉岩さん入賞！！

リレー男子チーム2位・女子チーム3位！！



高田中学校5・6組は9月29日（金）に三ッ沢陸上競技場にて行われた横浜市立中学校・義務教育学校個別支援学級合同体育祭に参加してきました。

4月から「体力」の授業で持久走を走ったり、ラダーやステップ走をしたりして継続的に体力づくりに取り組み、夏休み明けからは本格的に合同体育祭の練習を始めました。2、3年生は昨年までの記録や順位を目標に、また1年生は日々の授業でのタイム更新を目標に練習を積んできました。持久走では、グラウンド1周あたりの目標タイムを設定したり、リレーではバトンパスの練習を何度も重ね、どうしたら上手に受け渡しができるのか、お互いに話し合いながら必死に練習に取り組んでいきました。合同体育祭前日の帰り学活では「体育祭がんばるぞ！！オーオー！！」とクラス全員で掛け声をあげ、気合いをいれました。

そして迎えた本番。全員おそろいの黄色いハチマキを頭に巻き、気合いを入れ、いざ開会式へ。ラジオ体操をしっかりと行い、開会式終了後には5・6組高中生は集合し円陣を組んで「高中生ファイトー オーオー！！！！」と気合い十分。昨年度と同様、今年度も、リレー選手以外は100m走に参加。そして、持久走は全員で臨みました。最初に行われたのは100m走。自分のスタートをドキドキしながら待っていました。各自、練習の成果を十分に発揮し、思いっきり走ることができました。次の種目は持久走です。苦しい表情を見せつつも、一生懸命に走りました。2年の吉岩さんは見事に学年で4位、3年の和波さんは全体で1位、そして3年連続で学年優勝というすばらしい結果となりました。辛い練習を乗り越えてきた証です。そして、見事全員が最後まで走り切り、満足する記録や順位を出すことができました。最後はリレーです。テイクオーバーゾーンから歩数を数え、テーピングで印をつけて、準備万端。みんなが応援する中、堂々とした走りやバトンパスで男女ともに組で1位を獲得しました。この結果に走り終わった後、うれし涙を流す生徒もいましたが、もっと素晴らしいのは全体で女子リレーは3位、男子リレーは2位という結果です。みんなで声をあげて喜びました。

閉会式では達成感あふれる笑顔がキラキラしていました！またひとつ、すてきな思い出が増えましたね。応援、サポートをしてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

全国学力・学習状況調査 結果について

3年生で実施した平成29年度全国学力・学習状況調査（4月18日実施、国数）の結果について報告いたします。

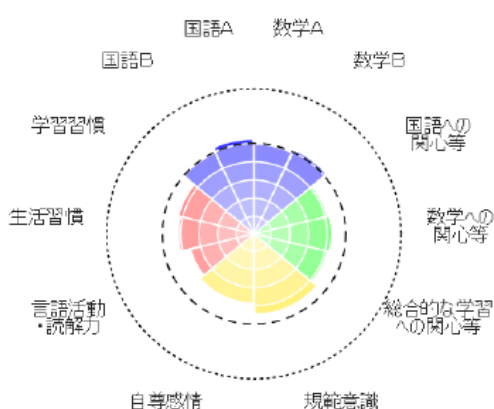


図1. 生徒質問紙（全国標準との比較）

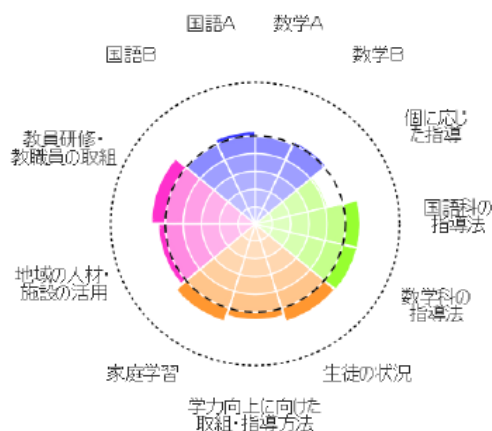


図2. 学校質問紙（全国標準との比較）

図1，図2とも内側の破線状の円は、全国平均値を表しています。図1（生徒質問紙結果）から、国語、数学の2教科とも概ね標準値に達しています。一部、国語の読む力（読解力）や数学の図形（知識）において標準に達していないという結果が見られました。それぞれの教科で克服に向けた具体的な方策を検討していきます。

今回の結果の特徴的なこととして、学力は「全国標準の力がある」ものの「学習に対する関心が薄い」といえることが言えます。そのギャップが生じた原因を考えるために、生徒質問紙の詳細な回答を分析してみました。その結果、生徒による主体的な学習活動が少ないのではないかと分かりました。今後は、学級やグループの中で自ら課題を設定し、その解決に向けて情報を集め、話し合いながらまとめて発表する、生徒による主体的な学習活動を、どの教科・領域でも積極的に進めてまいります。それと同時に、授業の導入を工夫して生徒の興味や関心を高め、分かりやすい授業を展開することが大切であると考えています。

もう一つの特徴として特筆すべきは、「地域社会への関心の高さ」です。生徒質問紙の細かな分析を見ると、地域のボランティア活動への参加経験は8割近くにのぼり、全国標準を1割以上も上回る結果となっています。学力向上だけでなく、良好な人間関係を築いていく上で欠かせないコミュニケーション能力を養うためにも、これからも保護者や地域の方との連携をさらに深めながら、このような活動を大切にしていきたいと考えています。

また、自分のよいところを認めてくれていると感じていながらも自信をもてない子どもたちの自尊感情を高めるためにも、行事などを通して、お互いの良さを認める場面を多く設け、大人が子どもの成果を適切に評価し、自信をもって何ごとにも挑戦していけるよう指導・支援していこうと考えています。